

# 山寺通信 6月

「継続は力なり」誰もが聞いた言葉だと思います。現在のように異常に速い進歩と変化が、継続や成功を壊してしまうような状況が多々見受けられます。流通の世界でもトップを走っていた企業がいつの間にか消えています。それは、大きく分けて2種類あります。新しい技術により従来の方法が陳腐化してしまう。模倣されて競争が激化したことにより革新的な方法論を構築され、過剰な競争者の出現で飽きられてしまう。求められるのは、常に革新していく技術や方法論、そして起業家の入れ替わりです。これらは現在進行している社会の状況です。でも大量生産の流れと対峙するものがあります。嗜好品で生産体制が壊れつつあるもので希少性に分類されていくものです。社会の進歩はこれらの物を多く作り出しています。お茶や茶器がこれにあたります。現在では、国際交流も増え日本の文化が注目されて市場が広がり、世代的にも関心を持つ人も増えています。ただ日本全体で供給量が減っているのも、新たな商品、新しい産地と製品の開拓が必要になります。全く同じ形態で継承していくことは不可能です。造る人達や環境が変化しているから希少性に分類されているのです。原料、後継者、技術の継承、生活に存在価値の高度化も考慮する必要があります。緑茶に湯を入れて青臭み消しその後水を入れる。焙じ茶で清涼感。ハーブで幅広く。

焙じ茶  
ハーブ茶

湯でも  
水でも  
水でも  
口当た  
良いBottle  
売れています



六古窯の一つ信楽焼は、上質の粘土を保有しています。茶器にも独特の感性を演出します。



SG-001 ¥6800 650cc



SG-002 ¥8000(165/135/11mm)急須

現在の信楽焼



GS-003 ¥2000 85/70mm 長湯呑



GS-004 ¥1600 (65/H45)平茶碗



SG-0015 ¥5400 (120/120/70) 空瓶



SG-0016 ¥3000 冷まし



SG0017 ¥1700 茶碗



GT-0018 ¥2600 500cc@3 籠網



SG-0010 ¥1400 茶碗



SG-0011 ¥1800 (110/100/50)冷まし



SG-0012 ¥1600(65/H45)



SG-0013 ¥3000(110/100/50)さまし



GS-0014 800(105/100/H80)110cc